

道南有機農業ネットワーク通信

第6号

冬季研修会開催！

2月26日（水）、「冬季研修会」を北斗市農業振興センターで開催しました。

今回は、青森県弘前市で有機農業者を応援する活動が続けるシェフ、レストラン山崎の山崎隆氏の基調講演に引き続き、グループ討議を行ないました。冬季研修会としては最も多い48名の参加者があり、盛況のうちに終了することができました。

開催日：平成26年2月26日（水）13:30～16:00

場 所：北斗市農業振興センター

出席者：48名

農業者～18名 消費者～3名 町～1名

他関係者～26名

内 容：座学による研修

① 基調講演「自然栽培 夢のディナー」

青森県弘前市 レストラン山崎 山崎 隆 氏

② グループ討議

生産技術について

販路について

③ 本年度活動報告及び次年度活動計画について

① 基調講演「自然栽培 夢のディナー」



開会挨拶・講師紹介
相談役 せたな町 横山さん



熱い話しぶりで聞く人を魅了
レストラン山崎 山崎隆氏



総勢 48 名が参加
熱心に講演に聴き入りました

山崎シェフは「奇跡のりんご」の木村秋則氏が有名になる前から共感し、応援する活動を続けています。農薬・化学肥料を使わない農産物の使用にこだわり、生産者を応援し消費者につなぐ取り組みについて、スライドを用い、歌も飛び出す熱心なお話に皆さん引き込まれました。

② グループ討議

		
口の字に席を替え情報交換 司会 渡島農業改良普及センター 南主査	発言する森町 明井さん (前列中央)	発言する七飯町 松本さん (前列左)
		
発言する函館市 近さん	コープさっぽろ函館地区委員長 寺西さんより助言 (前列左)	山崎シェフから消費者との連携 についてアドバイス (左)

グループ討議は、「生産」、「販売」の2グループに分かれる予定でしたが、1グループで討議しました。まず、「生産」の取り組みについて、ネットワーク会員の状況を報告しあいました。つぎに「販売」について、コープさっぽろ函館地区委員長寺西さんから、「イベントでは皆さんおとなしいです。もっとPRを！」と意見を頂きました。最後に、同席していただいていた山崎シェフから発言を頂きました。「スローフードは広まったようだが今停滞しており、生産者と消費者の連携が弱い」と感じるとのことでした。「生産者は思いを発信できているか？消費者は生産者の草取り作業を手伝ったりするか？もっとつながっていく取り組みが必要だ」と総括されました。

今回は、「食」をテーマとして、これまでと視点を変えて研修を行ないました。今後も、皆さんにとって有意義な研修を行なっていききたいと思います。

③ 本年度活動報告及び次年度活動計画について

次年度の活動について、本年度同様に夏季研修会、消費者交流、冬季研修会を柱に計画することとなりました。「こんなことやってみたいな」というアイデアをどんどん出していただき、ネットワークの活動を盛り上げていきましょう！

※ 平成26年度の相談役について

次年度の相談役について渡島は築城正行氏(七飯町)と上野亜紀氏(函館市に)にお願いしました。

【 発 行 】

道南有機農業ネットワーク

【 編集事務局 】

渡島総合振興局・檜山振興局 各農務課
渡島・檜山 各農業改良普及センター

～ 問い合わせ先 ～

渡島農業改良普及センター

電話 0138-77-8242

檜山農業改良普及センター

電話 0139-53-6141